

第6回 桐生・みどり共同事業協議会 開催結果

○日 時	令和7年10月31日（金）午前10時から午前10時44分まで		
○場 所	みどり市笠懸公民館 交流ホール		
○出席者	桐生市長		荒木 恵司
	桐生市副市長		西條 敦史
	桐生市議会議長		人見 武男
	桐生市議会副議長		山之内 肇
	桐生市議会総務委員会委員長		近藤 芽衣
	桐生市議会公共施設のあり方等調査特別委員会委員長		福島 賢一
	みどり市長		須藤 昭男
	みどり市副市長		塚越 昭一
	みどり市議会議長		杉山 英行
	みどり市議会副議長		松井 篤
	みどり市議会総務文教常任委員会委員長		高草木 弘子
	みどり市議会市民福祉常任委員会委員長		須藤 日米代
	事務局職員29人（桐生市：17人 みどり市：12人）		

○報道機関 2社（上毛新聞社、桐生タイムス社 計3人）

○傍聴者 4人

○会議内容

- 1 開 会
- 2 両市長挨拶
- 3 自己紹介
- 4 報 告

事務局から（1）第1回から第5回までの桐生・みどり共同事業協議会の開催結果等について、（2）共同事業施設の概要について説明を行った。

5 議 題

常備消防事業について

- ・消防施設の現況説明を行い、常備消防事業の今後のあり方について協議を行った。

[協議内容]

○みどり市委員

喫緊の課題である施設の老朽化や安全対策への対応なども含め、消防事業の運営が順調かつ円滑に行われていることに対して敬意を表し、感謝申し上げる。みどり市としては、今までどおりの形で維持運営ができるよう桐生市に受託をお願いしたいと考えている。

○桐生市委員

これまでも受委託の関係で問題なく事業が円滑に運営されており、他の共同事業と同様に両市の住民サービスの向上や行財政運営の効率化に繋がっている。また、今後の人口減少や消防事業の更なる広域化の推進等を踏まえると、今までどおり両市共同で事業を実施していくことが妥当であると考えている。

[委員意見]

○みどり市委員

消防現場の考え方を尊重しつつ、既存の施設配置にとらわれることなく、例えば大間々新里分署と黒保根東分署を統合するような桐生みどり消防署のエリア等の再検討を視野に入れていただきたい。

→事務局

仮に大間々新里分署と黒保根東分署の2つを統合した場合、管轄区域が広くなりすぎ現場到着の時間が遅くなることが予測され、救命率の低下や火災の延焼拡大につながる可能性がある。今後は、バランスのとれた位置に適地を選定できるよう両市で協議していきたいと考えている。

[協議結果]

- ・常備消防事業については、引き続き両市において共同実施することで合意した。

○そ の 他 次回の会議は、桐生市において開催する。

以 上